

11 番	馬嶋 みゆき 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>1 介護環境の充実について</p> <p>【質問趣旨】 国は2025年をめぐり、介護が必要になった高齢者が住み慣れた自宅や地域で暮らせるよう、サービスを一体的に受けられる「地域包括ケアシステム」の構築を目指している。本市においても様々なサービスで在宅生活への支援を提供する中、高齢者世帯の増加、社会的環境の変化等に伴い浮き彫りとなってきた様々な課題や多様で複雑なニーズに応えるため、今後どのように取り組んでいくのか、現状も含め伺う。</p>	<p>(1) 本市の現状</p> <p>(2) 家族介護者支援</p>	<p>①本市は「第7期 瀬戸市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」において施設整備目標を掲げているが現在の進捗状況を伺う。</p> <p>②団塊の世代が75歳以上となる2025年以降について、本市の介護施設の充足に関して見解を伺う。</p> <p>③本市には7つの地域包括支援センターが設置されており、現在、各センター3職種3～5名の人員配置となっている。総合相談やケアマネジメント、他職種が集まる会議の運営など様々な業務を担っている。今後の高齢化により、さらなる業務量の増加が予想されるが人員体制の強化について見解を伺う。</p> <p>④2017年度から本市でもスタートした新しい総合事業では各自治体がそれぞれの地域の実情に応じたサービス・内容・単価・事業者の選定などの決定が出来るようになり、ふさわしいサービスの提供により高齢者の状態の維持・改善が期待される。この2年間の本市の取り組みに対する効果について伺う。</p> <p>⑤これまで「地域ケア会議」で抽出された地域の共通課題にはどのようなものがあり、またどのように共有を図っているか伺う。</p> <p>① 老老介護や認認介護・ダブルケア・遠距離介護・介護離職・高齢者虐待など在宅介護では家族間でおこる様々な問題が報告されている。全国的に事件・事故にも繋がっているが、本市においてはどのような状況か伺う。</p>

備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

11 番	馬嶋 みゆき 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	<p>(3) 地域の実情に合ったサービスの提供</p> <p>(4) 今後の方針</p>	<p>②被介護者が認知症であるかないかに関わらず、全ての家族介護者を対象とした支援が必要と考える。本市の第7期高齢者福祉計画では家族介護者の支援の充実が掲げられているが、具体的にどのような支援が取り組まれているか伺う。</p> <p>③ケアプランは被介護者のためのものではあるが、家族介護者の状況を把握し、可能な範囲で配慮して作成されたケアプランは、介護者の負担軽減にも繋がると考える。本市においてはプラン作成にあたり、介護者の負担軽減に関してどのような指導をされているか伺う。</p> <p>④厚労省の資料によれば、要介護度が重度になるほど、また介護期間が長くなるほど家族介護者は肉体的・精神的・時間的負担等が増すことが分っている。こうした状況は共倒れや虐待、事件に繋がりがねないことから、介護者の心身の状態を把握し、対応や支援に繋げるため、アセスメントを取り入れてはと考えるが見解を伺う。</p> <p>①本市の大きな課題として高齢者の移動問題がある。総合事業には、他のサービス事業と組み合わせて使える「訪問型サービスD」の移動支援がある。活用・運用方法次第では、通院時にも活用できる移動支援サービスが提供できると考えられるが見解を伺う。</p> <p>①2021年度からの「第8期瀬戸市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」は2025年問題直前の3年間の計画となる。現在のサービス内容・本市の介護を取り巻く環境を踏まえ何を重点とし策定をされるのか伺う。</p>

(2 ページ)

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。